

南原繁 と 朝ドラの笠置シヅ子



「南原は、昭和26年2月、笠置を東大総長室に招いて、両親の以下の話をした。笠置シヅ子の実父は、三谷陳平といい、相生小学校で一年下の同窓生で、夏休みには海水浴などで一緒に遊んだこと、中学も一緒に、その後郵便局に勤め、笠置が生まれて間もなく、24、25歳で死去したこと、三谷家は豪農で代々砂糖業を営んでいること、笠置の生母の鳴尾は、裁縫が上手で近所の娘たちに教えていたことなどを伝えた。

南原は、その後も笠置に電話して様子を尋ね、郷土香川県の人と後援会を開いて応援した。NHK テレビにも「黄金の椅子」番組も含め二度一緒に出演した。」

『南原繁の生涯：信仰・思想・業績』山口周三 著 2012 教文館

南原繁は、内村鑑三に師事する無教会主義キリスト者で戦後初の東京帝国大学総長である。